



Wakate News Letter vol. 24

2010. 7. 1 発行

1. 活動報告

1) セミナー ('10年6月)

▽若手イニシアティブセミナー

第43回

日時：2010年6月9日(水) 12:00~13:00

演者：Marcela Bilek 博士 (University of Sydney, Australia)

演題：A new method of engineering interfaces for bio-molecule surface immobilisation.

会場：医学系学系棟 272

世話人：Hall Damien

第44回

日時：2010年6月11日(金) 14:00~

演者：Harrold van den Burg 博士 (Wageningen University, Netherlands)

演題：Regulation of plant development and innate immunity by isoforms of the protein modification SUMO in Arabidopsis

会場：遺伝子実験センター2F セミナー室

世話人：三浦謙治

第45回

日時：2010年6月29日(火) 15:00~17:00

演者：泊 幸秀 先生 (東京大学分子細胞生物学研究所・准教授)

演題：RISCはどのようにして 組み立てられるのか?

会場：総合研究棟A110室

世話人：杉山智康

2) 業績

<原著論文> ('10年6月)

Moehninsi, **Miura, K.**, Nakajyo, H., Yamada, K., Hasegawa, K., & Shigemori, H. Comparative transcriptional profiling-based identification of rapanusanin-inducible genes. *BMC Plant Biol.* 10, 111 (2010)

<学会発表・招待講演> ('10年6月)

Kenji Miura, Masaru Ohta, Paul M. Hasegawa

21th International Conference on Arabidopsis Research

演題：Enhancement of ICE1 activity for cold tolerance by substitution of serine 403, which regulates ubiquitylation of ICE1 (ポスター発表)

日時：2009年6月6日(日)~10日(木)

場所：パシフィコ横浜 (横浜)

Haruyuki Nakajyo, Kosumi Yamada, Kojioto Hasegawa, Nobuharu Goto,

Kenji Miura, Moehninsi, Hideyuki Shigemori

21th International Conference on Arabidopsis Research

演題：Structural and functional analyses of volatile compounds- and heavy metals-induced arabidopsides in Arabidopsis thaliana. (ポスター発表)

日時：2009年6月6日(日)~10日(木)

場所：パシフィコ横浜 (横浜)

Takashi Ishida, Sumire Fujiwara, **Kenji Miura**, Nicola Stacey, Mika Yoshimura,

Katja Schneider, Sumiko Adachi, Kazunori Minamisawa, Masaaki Umeda,

Keiko Sugimoto

21th International Conference on Arabidopsis Research

演題：SUMO E3 ligase high ploidy2 regulates endocycle onset and meristem

maintenance in Arabidopsis. (ポスター発表)

日時：2009年6月6日(日)~10日(木)

場所：パシフィコ横浜 (横浜)

長谷川潤、杉本里香、山下美鈴、野口純子、岡田理沙、鶴木隆光、船

越祐司、馬場忠、金保安則

第52回 日本脂質生化学会

演題：ホスファチジルイノシトール 4-リン酸 5-キナーゼ欠損マウスにおける精子形成不全 (一般講演)

日時：2010年6月15日(火)

場所：森秋旅館 (群馬県渋川市)

Ryusuke Niwa

第43回日本発生生物学会年会

演題：Steroid hormone, cholesterol, and growth control: lesson from the *neverland* family of proteins (オーガナイズしたシンポジウムでの講演)

日時：2010年6月21日(月)

場所：京都国際会議場 (京都)

Yuko Shimada, Katherine M. Bum, **Ryusuke Niwa**, Lynn Cooley

第43回日本発生生物学会年会

演題：Nutrient stress affects polarized transport during *Drosophila* oogenesis (日本語口頭発表、英語ポスター発表)

日時：2010年6月20日(日)~23日(水)

場所：京都国際会議場 (京都)

Akira Takai, Hidehiko Inomata, Akiko Arakawa, **Mami Matsuo-Takasaki**

Yoshiki Sasai

第43回日本発生生物学会年会

演題：Anterior neural development requires Del1, a matrix-associated protein that attenuates canonical Wnt signaling via the Ror2 pathway (英語ポスター発表)

日時：2010年6月20日(日)~23日(水)

場所：京都国際会議場 (京都)

八田佳孝

Low-x meeting: KAVALA, GREECE, June 23-27 2010

演題：On the difference in pp and ppbar cross sections (英語口頭発表)

日時：2010年6月23日(水) 14:55-15:15

場所：Hotel Lucy, Kavala, Greece

植田高寛

Low-x meeting: KAVALA, GREECE, June 23-27 2010

演題：Soft photon production from gauge/string duality (英語口頭発表)

日時：2010年6月23日(水) 15:55-16:15

場所：Hotel Lucy, Kavala, Greece

3) 外部資金獲得状況 ('10年5月・6月)

鈴木裕之

<科学研究費補助金 若手研究 (B) >

「重層扁平上皮の増殖、分化、がん化における THG-1 の役割」(H22-H23)

三浦謙治 (代表者)・鈴木裕之 (分担者)

＜三島海雲記念財団 平成22年度 学術研究奨励金＞

「トマトにおける抗酸化物質の蓄積促進と大腸がんの予防評価」
(H22, 7-H23, 6) 100万円

4) 若手運営調整委員会よりお知らせ

○若手イニシアティブセミナー

▽第46回若手イニシアティブセミナー

日時：2010年7月9日(金) 15:00～17:00

演者：齋藤 都暁 先生 (慶應義塾大学医学部・講師)

演題： ショウジョウバエ Piwi-piRNA 複合体による生殖幹細胞維持機構

場所：総合研究棟 A205 会議室

世話人：杉山智康

▽第47回若手イニシアティブセミナー

日時：2010年7月30日(金) 14:00～15:30

演者：Dr. Takashi Suzuki (鈴木崇之博士) (Max Planck Institute of Neurobiology, Germany)

演題： How do cell-surface molecules specify synaptic-layer targeting in the *Drosophila* visual system? ショウジョウバエの視神経が特異的なシナプス層をどのように認識するのか?

場所：総合研究棟 A 棟 107 室

世話人：丹羽隆介

○若手分子医学クラスシリーズ (春季シリーズ)

記録 (6 月)

▽分子・細胞医学クラス (担当：高崎真美、長谷川潤)

第7回 6/5

- ・ Coding of facial expressions of pain in the laboratory mouse (Nat Method)
- ・ Cisd2 deficiency drives premature aging and causes mitochondria-mediated defects in mice (Gene Dev)
- ・ Creation of a bacterial cell controlled by a chemically synthesized genome (Science)

第8回 6/12

- ・ The PtdIns(3,4)P2 phosphatase INPP4A is a suppressor of excitotoxic neuronal death (Nature)
- ・ Tumour angiogenesis is reduced in the Tc1 mouse model of Down's syndrome (Nature)
- ・ Syntaxin-4 defines a domain for activity-dependent exocytosis in dendritic spines (Cell)

第9回 6/19

- ・ A crucial role for adipose tissue p53 in the regulation of insulin resistance (Nat Med)
- ・ Divided representation of concurrent goals in the human frontal lobes (Science)
- ・ *Staphylococcus epidermidis* Esp inhibits *Staphylococcus aureus* biofilm formation and nasal colonization (Nature)

▽がんの生物学クラス (担当：鈴木裕之)

6/5

- ・ Ubiquitin ligases: cell cycle control and cancer

6/12

- ・ Induction of tumor immunity by targeted of nonsense-mediated mRNA decay

2. スケジュール ('10年7月)

1日(木) 11:00～12:00

振興調整費合同会議 総合研究棟 D-311

9日(金) 15:00～17:00

第46回若手イニシアティブセミナー

総合研究棟 A205 会議室 (世話人 杉山智康)

26日(月) 13:30～16:00

平成22年度採択大学間連絡会

アルカディア市ヶ谷 6階霧島の間 (東京都千代田区九段北)

30日(金) 14:00～15:30

第47回若手イニシアティブセミナー

総合研究棟 A 棟 107 室 (世話人 丹羽隆介)

3. 事務連絡

○人事異動に関するお知らせ

7月1日付けにて、下記のとおり人事異動がありました。

【松崎広好】

研究推進部機構推進係長→国際部国際企画課専門員

【宮川 武】

研究推進部産学連携課産学交流係長→研究企画課専門員 (兼務)

【清水勝彦】

医学系支援室室長補佐→財務部財務企画課課長補佐

【荒井隆一】

財務部財務管理課出納係長→医学系支援室室長補佐

○熱中症事故等の防止について (依頼)

平成22年6月17日付け文書にて、文部科学省スポーツ・青少年局学校健康教育課長及び企画・体育課長より「熱中症事故等の防止について (依頼)」がありました。

○出張書類に関するお願い

【若手教員】

*出張は、経費が何であれ必ず事前計画書・報告書を提出してください。
*また、計画書の中に振興調整費の仕事と出張の関係を明記してください。

*近郊出張でも、先方負担でも必ず計画書・報告書を提出してください。
(今回、若手支援室で把握してなかった出張がありました。)

*研究補助者を出張させる場合は、教員から理由書を必ず提出してください。

・何故、補助者を出張させるか

・振興調整費の仕事との関連

・単独出張の場合、教員自身が行けない理由

*報告書にもう少し詳しく出張報告を書いてください。

【研究補助者】

*出張は、基本は若手教員の運営費交付金です。必ず事前計画書・報告書を提出してください。

その他の経費の場合は、早めにご相談ください。

*また、計画書の中に振興調整費の仕事と出張の関係を明記してください。

*近郊出張でも、先方負担でも必ず計画書・報告書を提出してください。
(今回、若手支援室で把握してなかった出張がありました。)

*報告書にもう少し詳しく出張報告を書いてください。

全員をお願いします。

大学に提出する出張伺い、出張報告書のコピーを必ず若手支援室に提出願います。

Wakate News Letter vol24 [平成22年7月号]

編集・発行：若手研究者運営調整委員会

*当ニュース・レターは、毎月1回定例会後に配信いたします。

連絡先：若手支援室

連絡先：若手支援室 担当 根本

nemoto.yoko.fb@un.tsukuba.ac.jp